（十六日夕刊）
# 磐城新聞
休刊　大祭第一第三日曜
定價（壹枚二錢、壹ケ月五十錢、郵税十錢）
廣告料（雜報欄行五十錢 場所指定二十錢増）
發行兼編輯印刷人　遊沼龍輔
發行所　福島縣平町田町拾六　磐城新聞社　電話五六四番

## 左傾の證據確實
### 用捨なく葬り去れ

◎今の日本人は一般に一種の迷信に囚はれて居る。今の日本人は學問といひ、思想といひ、研究の自由などいふ時は直に天來の福音でゞもあるか或は無上命令のやうなものでゞもあるが如く心得たがる。學者も人間であり、或は往々にして甚だ粗末な人間であるその粗末な人間だけに無茶な我儘と、脱線と、煽動とかの自由が許されて堪るものでない。

◎甚だしきに至つては神聖なる學問の自由といふ者がある。學問が神聖であるとは如何なる意味に於てゞある乎。姑く之を社會科學の範圍に於て檢證せよ、眞に學者の異識を超越したといふ所謂思想なるものが果して何處ぞに存して居る乎法律にせよ政治にせよ、經濟にせよ、其の他の社會研究、せよ、神聖不可侵の權威を持つた所謂思想なるものが何處ぞに存して居る乎一切は絶ねざる討論、對象である。その絶ねざる討論の對象たるを免れぬものが何で神聖乎。

◎學問は此の如く既に神聖の性質を缺いて居る。然らば所謂研究の自由は如何にして一部、社會に勢力を得た、である乎。此の自由は西洋の思想だ。西洋は沿革上の理由がある。即ち西洋に於て自然科學の研究の結果が所謂聖書の記述と相反するといふ理由に於て學者の自然研究が脅迫せらるゝいふ特殊の事情があつたのだ。所謂研究の自由は此の事情に反抗して起つたものだ。此の自然科學の所謂研究の自由と社會科學の所謂研究の自由とは決して同一視るべきでない。何どな[illegible]ば[illegible]

◎自然科學の研究の自由は如何に之を皇張して[illegible]破壊して社會の存立を危くするといふの結果を直接に伴はないが、社會科學の場合は之に反する即ち社會科學の範圍に於ては名を研究に藉りて階級鬪爭の方法を討論することも、軍隊破壊の手段を講求することも出來ると言へば出來るのだ。此の如き場合に於てその研究者が大學の教授と學生でありその場所が大學の構内であるといふ事實を以て、社會の制裁を免れ得るの理由とするは餘りに馬鹿氣た話である

◎左傾とは何ぞ左傾教授とは何ぞと問ふ者は、其の人既に左傾の親類である。白雲堆裏白雲を見す。自ら左傾の群に投じて居ては左傾右傾の區別の分かる筈がない。白雲を天上に看るが如く一定の距離を置いて帝國大學を觀る者には、左傾右傾の疑惑はない筈だ。社會の事は具體的に考へるに限る之を具體的に看よ、例へば京都の河上肇の如く東都の大森義太郎の如きは明かに左傾の證據である。若し各種の帝國大學總長等にして飽まで三百代言の態度を學ぶに至つたならば、問題は自然に簡易化される即ち帝國大學の一部閉鎖は甚だ容易となるのである。

### 明日の吉凶
舊暦二月廿七日　新暦四月十七日

▲一白 吉に見へて居ても手に入ることは遲し急ぐな▲二黑 誠意十分なれば勝利の榮冠をにぎる事を得る▲三碧 何事も物足らぬ思ひに暮るゝ日焦るは大凶▲四綠 光陰は人を待たず午後にあることを頼むなかれ▲五黄 鎭靜より發展へと移り行く隆運の日大にはげめ▲六白 物事行き詰まりを生じ易し急げば急ぐほど凶▲七赤 不圖して怒氣を生じ出し易く事を破る日▲八白 足腰を定めて根強く進むときは必ず成るべし▲九紫 元氣を充實し心を固めて急がずば吉日

## 講談　闇に閃く男達 (64)
高田泯川作　尾崎雪䕃畫

たきぬさらわる

六郷河原踊りの賑ひは大變なものである、與五作、權太郎などが今年こそは己が一番音頭をとり、村の娘をアッと言はしてやろうとしてゐるかと思へば己の手振り茶店の花を手に入れてやろうと、野心家もあり踊りは數ケ所に別れて踊るもの音頭をとる者でも素晴らしい正月と盆とは徳川時代に於ける國民の二つの大慰安日で安息日であつたから夜の更けるのも知らず多くの男女は踊り狂ふてゐる、たきぬは友造らにつれられてあちらこちらと見てあるいた

「たきぬさん、もう歸りませう、大分夜も更けました親分が心配しなさるといけねえから」

友造はたきぬに歸りを促した

「ホンに大分おそくなつた様だね、お父さんが案じてゐられやう早く歸りませう」

一行は河原を少しはなれたさびしい松原の邊りへ來た、不意に横から飛び出した覆面の男が矢庭にたきぬを引きとらえ肩に引きかずいた

「ウヌ、何をしやアがる木更津身内の友造だからしてくれる」

友造らは驚いておきぬをかついだやつを引き捕ねんとすると前面へ四人の武士があらはれ友造の利腕をとるや其の場へ投げつけ縊いてよる四人の子分らも皆前後左右に投げとばされた、其の隙におきぬをかついた曲者は松原の向ふを指して一目散に走る、子分の一人源助はとても敵はぬと知り大森へ宙をとぶ様に走つた

「へイ、親分大變だ〳〵」

大きな聲でどなつた

「どうした源助」

留守居をしてゐた、お多福の新吉が問ふた

「タ、、、大變だ、たきぬねねさんが向ふの松原で何處のどいつか知らねが引かついでゆかれた」

「エッ、して友造らはどうしたいッ」

「兄貴もほかのやつらもかゝつていつたが加勢に出て來た四人のさんぴんにさん〴〵な目に逢つた樣子だ新吉の兄貴どうか早く行つておくんなさい」

「源ッ、他のやつらにもさう知らせろ」

新吉は長ドスを引つかみ出かけんとした

「待ちねエ新吉」

とめたは奥から出て來た藤兵衛であつた

「オ、親分、聞きなすつたか相手はたしかに鶴見の野郎だ新吉が行つてきつとらちをあけてけへりやしやう

「まちねエ〳〵」ヨモヤ一口や二日でおきぬを殺すやうなことはあるめへ、どうせ一度は騷動の起るのは知れてゐるのだ、せくこつたあねエ、小兵衛の仕業とは知れきつてゐる、それに今やられて今行つた所でとてもぢやねへが……向ふには十分用意してあるに違ひねエ、それよりか向ふがけんくわする氣でかゝつた仕事だからそのつもりで一番先方へ乘り込む支度をしなくちやならねえ、しかし新吉、相手は小兵衛に品川の敬次が手をかすに違へねえそんな用意に浪人の四匹もかつてあると思へばうかつなことをして、この藤兵衛が世間から笑はれちゃ大變だよく〳〵思案した上にせなくちやあいけねえ」

「だつて親分、そうしてゐる中に若したきぬさんの身に間違があつては取返しがつかねえ」

「ナーニ、それは心配することはねえ、娘ばかりがほしくてした仕事ちやねえ、相手のやつらは己れを引き寄せる計略だから娘の命に氣遣ひはあるめえ、だとへ殺されたつて道樂稼業におり勝らの事だッ」

新吉のはやるを藤兵衛はとゞめた

「親分、誠に申わけのねえ事をいたしやした」

友造は眞蒼になつて歸つて來た。

廣告

平町田町通り
磐城病院
電話二一四番

平町舊城跡
青沼醫院
電話四〇三番

◇阪東妻三郎主演期待の名篇遂に完成◇ 森靜子・志賀晴郎助演
[illegible]
十九日替り 春季三大名映畫公開
日活スポーツ海上大活劇 淺岡信夫 岡田嘉子 主演
正義の强者
神戸播磨造船所大後援 無人の豪勇男兒、鐵腕、獅子奮迅の大活躍見よ!!!破天荒の大活劇を
日活超特作品 松本泰輔入社第一回作 梅村蓉子努力主演
女三面相の内 千姬 全
魅惑的な瞳と唇、蟲惑的な肉性美豊醇なる敍情詩 飽く迄奇縁宿命邪淫と逸樂に呪わるゝ人類大懊惱の繪卷物
御觀覧料 特に普通（木曜日替り）◇土曜日日曜日 學生デー 映畫大殿堂
◇大日活 大松竹 高級常設 平館 電（四六六）

平町紺屋町
吉田眼科醫院

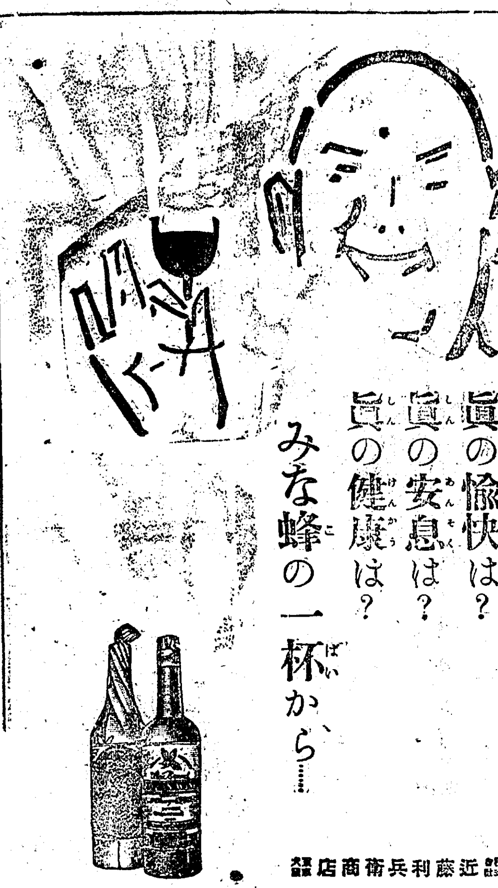
銘酒 [illegible] 瓶詰販賣開始
一升瓶詰 一圓二十錢
四合同 四十五錢
二合同 二十三錢
自信ある優等酒を卸値より
安く廣く賣るために
新に瓶詰小賣部を設けました
平町 永山酒造店小賣部 電話二〇七番

深キ經驗ト正シキ學理ヲ基トシテ
最新ノ設備ト優秀ナル技巧ニ依リ
多產廉賣
益々聲價漲ル 萬年瓦
仙臺高等工業學校試驗證明
鐵道省 福島縣廳 栃木縣廳 青森縣廳 指定品
福島縣四倉町
萬年瓦工業株式會社
電話三八番

◎徒弟入用
徒弟契約ニ付テハ年明キニ際シ有利ニ御相談申上候
金牌一等賞受領
磐城國平町
草野染工場
電話三四八番

入院隨意（自炊の便あり）
X光線 外科專門
平南町
上田外科醫院
電話一二九

平町田町
高久病院
電話五〜三番
醫學士 高久忠
新潟醫學士 赤羽清
藥劑士 佐竹菊雄
內科小兒科、外科花柳病科、耳鼻咽喉科、レントゲン科、



蜂ブドー酒
眞の愉快は?
眞の安息は?
眞の健康は?
みな蜂の一杯から……
『蜂印香竄葡萄酒』といふ名稱を皆樣のお親しみに依り今後『蜂ブドー酒』と改めます 尚市場にある從來のものは其儘として追々に『蜂ブドー酒』と改めます
近藤利兵衛商店 謹製

日東のラジオ
最新高級のラジオ製造販賣
並に部分品提供
當分の間 奉仕的破格値段
三球セット取付共
A 百貳拾五圓
B 百圓
C 七拾圓
御用命次第店員をお伺ひ致させ懇切御相談に應じます。
平町白銀町
日東商會
電話四二八番

釀造元 清世界 銘酒
各炭鑛御用達
石城小名濱町
清水屋 小野晋平
電話六番

生花教授
池ノ坊流 生花を懇切叮寧に御教授いたします、お遊びがてら御出で下さい
平町五丁目（釜屋横町）
須藤まつの

## 綠肥栽培を奬勵し
# 肥料の自給自足
### 現在の三倍は生産する
### 實に農村の福音

石城郡農會では農村の理想郷化實現の爲め農會各種の改良、指導奬勵、副業奬勵等其の他凡ゆる方法を以つて農村の向上發展に資してゐるが殊に農村經財上の最大重荷である肥料問題に對しては數年來盛んに

**研究を續けて來たが** 現在紫雲英の作付反別は千町歩ザードウイツケンは僅に二十町歩其の他推肥の生産等全く寥々たる狀態であるのに鑑み今後は全郡農村に對し肥料の自給自足を理想とする肥料生産の奬勵に全力を擧げる事となつた即ち郡農會の調査に依れば現在僅に千町歩の作付しか見てゐない

**紫雲英の作付見込地** は實に此の三倍に達する三千五百町九町三反を有し同樣ザードウイツケンの作付見込地の如きも百三十七町歩を有する狀態で方法如何によりては本郡内の需要を滿たし更に他地方にまで移出する事が出來る譯で現在の推肥生産高は約千百四十五萬五千九百貫の如きも裕に此の三倍の生産を見るであらうと言はれてゐる尚此の肥料生産が思はしくなかつた原因は紫雲英の

**刈取期が** 春蠶上簇期と同期であり其の他配れの不充分、土壤の酸度強き爲め等が數へられてゐるが各れも些々たるもののみで地方農村が案外肥料に對し無關心であつた結果である事に疑ひなく農會當局の指導奬勵方法の如何に依つては多年肥料難を告げてゐた本郡農村の一大福音ともなる事で其の成行に就いては頗る注目されてゐる

## 一日ごとに變る
# 暖かい日寒い日
### 然し急激な變化はない
### 小名測候所發表

平町松ケ岡公園の櫻は去年より三、四日早く既に滿開となり人出も想像以上の雜沓を極めてゐるがきのふの暖さかに引き替へ今十六日は朝から滅法に寒いよく閏の年には寒さが長引くとか又は一時暖かくなつて又破に

**寒氣が襲** つて來るなどと云つてゐるので農家などでは此言を信じて農作物の手加減をやつてゐるが右に就て小名濱測候所技師は左の如く語つてゐた「昔からよく其やうな事を云ひ傳へられてゐるが以前は不今年に限つてはソンな事はないであらう東全体に就て觀ても、この分で急激の變化が氣象の上にない時には櫻花は寧ろ例年より二三日早く先づ四月の二十日頃より

**五月初旬** にかけて開き終る事と思ふ、田畑の仕事も昔よりの言ひ傳へで大部分手加減してゐる向もあると言ふけれ共何等懸念する事なく常年同樣にして間違ひはないと信ずる」云々

## 植田署管内
# 消防檢閱
### 十五日盛大に

植田警察署管内二町八ケ村の消防組聯合春季檢閱は十五日午前九時より植田町小學校に於て執行したが服裝器具の點檢、教練分列式の後水勢試驗終つて後藤署長の訓示、餘興のマラソン等あつて盛大裡に午後二時終了した

## 炭價維持の目的で
# 有煙炭も產限
### 年に十二萬七千餘噸の
### 協定完全に成立

常磐地方炭界の安定策として無煙炭出炭制限の協定に引續き有煙炭の産限に關しても

**正式協議** をなす事となり常磐礦業界では磐城、入山、大倉、大日本、古河福島各炭礦會社より委員一名づゝを選び協議中の處石炭礦業聯合會の炭界不況對策として送炭調節案が決定したので販賣統制機關たる木曜會との聯合協議ノ結果現在の常磐地方送炭調節高二百五十五萬六千八百四ゥ一噸の五分減即ち十二萬七千八百四十二噸強を減產し

**出炭制限** 當然の結果として此の際積極的な新坑開發をなさず送炭調節違反料は現在までの一年を通算し違反料噸當り五十錢、徵收をしてゐたのを一ケ月毎の計算に改めこの制限案の効力は四月一日にさかのぼり實施する事になり各社の承認決定し產限割當額に反對してゐた磐炭側もこの案に讚成したがなほ

**市價維持** の必要ある際には木曜會の手で常磐地方のみ別個の嚴重なる罰則を制定する準備をなす筈

## 衛生會協議
### 徹底的に豫防
### 惡疫豫防に

平町當局では惡疫の流行に鑑み必死となつて防止に努めてゐるが平町衛生課では十六日午後七時から平町役場内に臨時役員會を召集し徹底的惡疫の豫防方法に對する協議の上全町に亘つて一大消毒を執行する筈である

## 賑ひ出した
# 植田公園
### 花見客で雜踏

植田町八幡公園の櫻花も綻[illegible]より各商店料理店は紅提灯が樹間を飾り植電會社の犧牲的奉仕によるイルミネシヨン及二個のアーク燈は各地方の醉客を喜ばせ賣店藤屋を初め十數軒を數へて開花と共に殷賑を極める

## 茲は大小御免で
# 人出無慮一萬餘
### 公園はけふが滿開
### 平町の花見盛り

平町の名所として謳はれる櫻は新川畔が一足早く昨十五日から今十六日にかけて滿開となり公園のは總じて七、八日頃が滿開であるが昨十五日の日やうは朝來霞がかつた絶好の花見日和で遠近より込むだ花見客は新川畔から公園全山を埋め天下御免の大騷ぎに賑つた炭礦よりの團体中にはチヨン髷に社杯、大ボ御免のものや、女優髷のモダンガールに紛裝した一行が一斗樽を叩いて盆踊りに景氣をつけるものや色とりどり松ケ岡全山は午後十一時頃まで心行く許りの歡樂境と化した人出は無慮一萬數千を數へられた大なる暴風雨の無い限り花は來る二十二日の日やう頃まで見らるべく新田町も豫想以上の多忙で茲十日間の平町は花見氣分で賑ふ譯である

## 平町今年の
# 雛市
### 一般安物歡迎

平町地方の春は日に日に深まり行き早咲きの櫻は散て既に二つ葉をさい芽出した女の子供達ちが指折り數へて待ち焦れてゐる陰暦三月のた雛祭りも餘す處僅に五日例年ならばアツチにもコッチにも臨時出店の人形屋さんがシメキ合つて客を呼んでゐるのに今年はどうした譯か平町商街の人形屋さんまでが大いした力瘤を見えず本町通り二、三の老舖人形屋さんの店先だけが綺麗にお雛樣を飾り立ててゐるのみである

「不景氣なんですね」と冒頭しながら某人形屋さんは賣れる事は賣れますが値段は去年から見ても約二割方の安値先ず一圓五十錢から三圓位いまでの安物ばかりしか出ません好景氣の時は羽が生えて飛ぶ樣に賣れた御殿入りのた雛樣なぞは値段も安時の平値三十圓程度に下つたが今年は一つだつて賣れやしない新奇な人形も別段ありませんが四方ガラス箱入りのウインド式と言ふのが一寸面く大分賣れてゐるが何れ安物だけが賣れ一寸日立つたものになると括で見向ひても呉れない慘めな有樣です

## 平町郊外谷川瀬に
# 射擊場竣工
### 最新式のトラツプ式で
### 全國有數の完備

中獵友會が東北最初の最新式自動トラツプ式クレー射擊場の設置を計畫し昨秋來飯野村谷川瀬地内に敷地を決定し射擊場の設置工事を進めて來た結果愈々過般全く竣工を見るに至り縣當局の檢査認可も得たので同會では來る十八日射擊場開場式を兼ねて縣下クレー射擊大會を擧行する事となつたが新設された射擊場は前記の如く東北最初の最新式で射擊場としての設備の如きは全國でも有數のものであると

## 自動車檢查
# 日割延期
### 當業者の爲め

平警察署では來る十七日から四日間平町八幡小路グラウンドで管内自動車の定期車体檢查を執行する筈であつた旨既報の如くだが折柄前記期間は自動車營業者の最入時である花見期節である爲め休業は各營業者が多大な痛手を被る事ともなるので平署では此れ等を參酌し花見氣分も薄らぐ來る廿五日から四日間に亘り執行する事に日時の變更を爲した

## 錦村の小僧
# 郡山で戸惑ひ
### 不審の家出者

去る十四日午後九時頃郡山驛待合室に二十歳前後の擧動不審の男居るを發見直に郡山署に引致取調べの結果右は原籍新潟縣中魚郡中深見村後藤々吉長男正行(二〇)と判明した同人は數年前鍛冶工見習ひとして石城郡錦村大倉線川金松方に奉公してゐたるものなるが花の時節にふらふらとあて度もなく僅少の所持金を持ち郡山市の數々の催しにあこがれ家出した者だが所持金もなくなつて郡山驛にゐたものと解つたが係り官の取調べに對し不審の點があるので引續き取調中

## 植田料理屋
### 役員の改選

植田町料理屋組合では去る十四日午前十時同町松島屋に春季總會を開き會務役員の選擧を行つたが其の結果左の如し

(組合長)藤井久吾 (副會長)佐川七太郎(會計)櫛田幸太郎(幹事)小宅杢次郎

## 勿來養鷄組合
# 第一回孵化
### 二十日頃出巣

勿來町養鷄組合は會長小松峯氏の奔走と技術員三輪信成氏の努力に依り四百五十餘名の組合員を有し第一回の孵化を九百個大友氏孵卵器に入卵し來る廿日頃孵化する筈にて地方始めての試みなれば參觀人も頗る多く尚ほ組合は農林省補助金二千圓を交付され大規模の雛舍を造ると

## 產馬に國庫補助
### 左記八名に對して
### 農林省より交附

石城產馬畜產組合では落產奬勵規則に依る農林省からの奬勵金授與者を調査選定し過般候補者二十名を農林省當局に報告したが此の程農林省では本年度の奬勵金交附者を次の如く決定した

△奬勵金七十圓 牡馬大島號 三阪村大竹義隆、同山錦雛號 遠野村山野新吉、同錦雛號 川部村矢内宇殿、同石谷號 箕輪村片寄秀治

△奬勵金五十圓 牝馬梅野號 入遠野村笠意飛、同マユー號 田人村渡邊子之吉、同清内號 津渡村佐川武、同天瀧號 同村齋藤倉吉

以上

## メートルが上り過ぎ
# 花見歸りに慘死
### 新妻を迎へた許りで
### 金さん汽車に轢かる

内郷村大字白水生れ當時同村高坂字御殿居住中機關庫製鑵職工平島金一(二五)は昨十五日の日曜日を幸ひ同僚三十餘名と平町松ケ岡公園で觀櫻の宴を張りスツカリ好い氣持になつて歸宅の途中平驛發上り七時十分の列車に搭乘綴驛で下車の際ホームの反對側に下車したため折柄疾走して來た下り第八百五十三列車に捲込れ全身粉碎されて無慘の轢死を遂げた平署から七海部長出張檢視の上屍体は實父に引渡したが即死した金一は去月中新妻を迎へたばかりで當日は同僚にひやかされながらも好い氣持で酒を呑み過ぎたものであると

## 勿來町の花見

勿來[illegible]たが同町は舊三月節句雛市に露店商人、店を並べ稻荷神社境内には花相撲ありて頗る殷賑を極めた

## 菅波家の慶事

白井農銀頭取の令姪に當る東京菅波角之助氏三女富貴子孃(二二)は三菱銀行深川支店長磯野正夫氏(三〇)と婚約整ひ近く華燭の典を擧げる事となつたが新郎は帝大出身の法學士、新婦は跡見女學校出身の才媛であると

## 磐城青年同盟總會
### 來る廿二日四倉町で
### 會長は諸橋氏か

磐城青年同盟會の第二回總會は來る二十二日午後一時より四倉町に於て開會、會長副會長の改選並に議事を行ひ午後三時より同町妙見寺に於て觀櫻を兼ねた大園遊會を開き更に午後六時より講演會を開く筈で目下講師として警視總監宮田光雄氏に交渉中であるが役員改選の結果大勢は會長に諸橋守次氏、副會長に赤津庄兵衛、門馬倉次郎の諸氏說最も有力である

## 筆劍台同觀櫻
### 二十七八日頃開催

平警察署並に在平日刊新聞記者の合同觀櫻會は來る二十七八日頃松ケ岡公園で開催する筈である

## 二口氏長逝

磐城銀行貸附係主任二口武義氏は病氣中の處十五日午後五時永眠し葬儀は十七日午後三時平町長橋町自宅出棺明賢寺に於て佛葬により執行の

## かみくづ

◇平町も植田も花時の公園の掛茶屋がいづれも花見に絶好の場所に陣取つて、茶屋のお客樣にならなければ花見が出來ないようなのは困る、コレぢや茶屋を見に來たようなものだとは、誰でも感ずるところだらう◇だから、掛茶屋に包圍攻擊されてるようでは十分な花見氣分を享樂することが出來ない、掛茶屋などは花の觀賞に妨げなき程度にチラホラ隱見する位が却つて興趣を添へるものだが、掛茶屋の行列で散策の通路までもフサガレるようでは、のどかな氣分に浸ることも出來ない◇コレでは市民の爲めの公園でなく、掛茶屋の爲の公園だ市民の享樂を妨ぐる掛茶屋などは皆んな追ツ拂つたらどうか。そしたらユツクリ花見が出來るだらう。

## ◎◎◎◎◎◎◎◎幸運者三千圓の大懸賞

**本社創業七週年記念の一事業**

本社は創刊七周年に相當するので之れを記念する爲め各種意義ある記念事業を執行する事となつたが今その一として來る可き平松ケ岡公園の櫻花時を一層殷賑ならしめ惡疫流行その他に禍され極度に沈滯せる現下の人氣を挽回する一方策として松ケ岡公園の櫻花最盛の日を撰び一大懸賞の壯擧を行ふ事となつた諸氏諸賢の御期待を乞ふ

**詳細は十八日夕刊に發表**

**磐城新聞社**


祝植[illegible]局開設

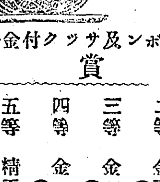
植田町旭町 湊屋號 醬油味噌釀造元 坂本亀太郎 振替仙臺三四三三番 電話一一〇番 賣店 本町電話五十一番

田人消防組頭 油座菊次郎

植田町 藤田淺之助 電話七〇番

丸形セイコー腕時計普及宣傳特賣

示時正確



賞品付セイコー腕時計大賣出し
期間昭和三年三月十五日より七月一日迄
一本も空籤なし

賞品 リボン及サツク付金拾三圓均

一等 金壹百圓(復興債券)五十本
二等 金五十圓(同)百本
三等 金拾圓(同)二百本
四等 金五圓(同)五百本
五等 精工舍製ニツケル丸形机上時計壹個 四萬九千餘個

賞金總額金拾萬貳千九百圓餘賣切ぬ内御早く御買上を乞ふ

特約發賣店 平町三丁目 大谷時計病院 電話一一九番

のんですぐきく

クノー散

神經痛、頭痛、ロイマチス、齒痛、肩のコリ、其他疼痛時服用すれば奏効的確なり

論より證據直ちに試みられよ

定價 二十錢、三十錢、五十錢、一圓

平町各藥店ニテ特約販賣致します

父武義儀病氣中の處養生不叶十五日午後五時死去致し候間此の段御通知申上候

追て葬儀は十七日午後三時長橋町自宅出棺明賢寺に於て佛葬相營み可申候

四月十六日

男 二口一義

親戚總代 大島義豊